

# 団員インタビュー

消防団員はみんな、お仕事やご家庭を持ちながら、地域の安全を守るため、貴重な時間を確保して、活動を行っています。今回は、長年、青木村消防団で活躍し、団幹部を歴任されたお二人のお話をお聞きしました！



**渡辺 哲也さん(右)**  
第二分団入田沢部

2016年(平成26年) 青木村消防団に入団  
2023年(令和5年) 第二分団長に任命  
2024年(令和6年) 副団長に任命

**小林 洋さん(左)**  
第一分団殿戸部

2005年(平成17年) 青木村消防団に入団  
2023年(令和5年) 第一分団長に任命  
2024年(令和6年) 本部長に任命

## 消防団に入ったきっかけは？

**小林** 私は19年前に入団しましたが、当時は「村にいれば入団するのが当たり前！」という時代でした。そのため、特に深く考えることもなく、声をかけられるがままに入った。というのが正直なきっかけです(笑)

**渡辺** 私は、青木村に移住した直後に、消防団に勧誘されたのですが、しばらくは入団を断り続けていました。しかし、入田沢地区に家を建てたことをきっかけに、地域と密なお付き合いをさせていただく中で、地域の先輩から改めて勧誘され、30歳の時に入団しました。今振り返れば、もっと早くに入団しておけばよかったですね、と思っています。

## 現役団員としては退団を迎えられましたが、消防団生活を振り返って、今のお気持ちは？

**小林** 私が入団した年は、11の部が4つの分団に統合された翌年でした。そして、その後の2分団への統合も経験しました。コロナ禍の中での部の運営や、その後も幹部として団の運営に関わらせていただき、青木村消防団の多くの歴史に携わってきたと思います。たくさんの仲間と多くの経験を積むことができた、とても濃い消防団生活だったと改めて実感しています。

**渡辺** 振り返ってみると、私は青木村出身ではないため、「家族のためにも、地域に認めてもらいたい。家族に恥ずかしい思いをさせないように頑張ろう。」と、消防団活動に打ち込んできたと思います。しかし、そのことが家族にとっては、かえって負担になっていたかもしれません。その後は、いったん青木村を離れて生活をしていましたが、このほど青木村に戻ることを決めたところ、地域の皆さんがとても喜んでくれました。

泣いて歓迎してくれた方までいて、本当に嬉しかったです。「地域のために」と頑張ってきた姿を、しっかりと見ていただけていたのだと、感極まる思いでした。

## 消防団員や地域の皆さんへメッセージを！

**渡辺** 消防団員は本当に良いことをしているので、現役団員は、ぜひ胸を張って活動に励んでいただきたいです。ただ、消防団員として活躍する年代は、仕事や家庭での責任も増える人生においてとても大切な時期でもあります。そのバランスも大事にしながら、ぜひ団員同士で助け合ってほしいです。そして、地域の皆さんには、消防団の素晴らしさや必要性をもっと知っていただきたいと思います。

**小林** 現役の消防団員には、地域に貢献しているという誇りを大切にしてほしいし、みんなにはもっと「消防をやって良かった。」と感じて欲しいです。残念ながら、今後も消防団員数は減少し続ける可能性が高いので、協力団員やOBの方にはより一層のご協力とご指導をお願いいたします。地域の皆さんには、消防団や防災について他人事とは思わず、自分事として考えていただきたいです。そして、これからも消防団と地域の皆さんが協力して、村の安全・安心を守っていただけることを願っています。

## 最後になりますが・・・、これからも消防団を支えていただけますか！？

**渡辺** もちろん！(笑)  
**小林** 幹部としてのキャリアは一旦終わりましたが、これからも消防団員として、素晴らしい仲間たちと一緒に活動していきます！

# AOKI KODAMA

青木村消防団広報



No.40

発行：令和8年(2026年)3月1日



令和7年 消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会 あおきっこ放水体験より

## CONTENTS

- 令和7年度 青木村消防団 活動報告
- 消防団の現状、今後の方針について(来年度の消防ポンプ操法大会の変更点)
- 令和7年度本部役員より
- 団員インタビュー(渡辺哲也さん・小林洋さん)

■ 発行/青木村消防団  
〒386-1601  
長野県小県郡青木村大字田沢111  
TEL0268-49-0111  
■ 発行責任者/団長 中澤 運仁  
■ 編集/青木村消防団本部班

## 青木村消防団 入団者大募集中！

お問い合わせ ■ 青木村役場総務企画課 ☎ 0268-49-0111 E-mail: somu@vill.aoki.nagano.jp





# 01 NEWS 令和7年度青木村消防団 活動報告

## 消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会



第2分団は、小型ポンプ操法の部で上小大会6位！



ポンプ車班も出場し、大健闘しました



ラッパ隊は、団体の部で上小大会第3位！



小・中学校の防災学習の支援



青木村産業祭に出展し、啓発活動



年末警戒では村内全域を巡視しました！

## 青木村消防出初式



堂々とした行進



あおきっこ消防応援団も参加



退団者 謝辞

# 02 NEWS 消防団の現状、今後の方針について

## 1. 青木村消防団の現状について

令和7年度の青木村消防団の団員数は223名ですが、各分団に所属する団員は約200名です。（※本部班や機能別消防団等を除く）

このうち、**40歳以下の現役団員は57名**しかおらず、40歳以上の基本団員・協力団員が過半数以上を占めています。

さらに、今後数年のうちに、団員減少は更に深刻化し、2030年(令和12年)には現役団員はわずか30名以下になることが予想されます。そして、これにより現役世代がいなくなる部(地区)も生じることが確実視されています。

消防団としても、啓発活動やPR活動等でイメージアップを図りつつ団員勧誘に努めておりますが、現状の組織を維持していくことは極めて困難な状況です。



出初式に出席した団員数はわずか72名であり、実働人数はとも少ない状況です。

\* R7.4.1 時点の満年齢です

### 青木村消防団員の年齢分布

年齢	第1分団					第2分団					年代計	
	当郷	村松	夫神	殿戸	入田沢	南田沢	中狭	下奈	入奈	沓掛		青木
20~25	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4
25~29	0	0	0	1	1	0	0	1	0	2	0	5
30~34	3	1	4	2	2	3	0	0	0	1	2	18
35~39	6	3	1	3	2	3	2	3	2	2	3	30
各部計	10	5	6	6	5	7	2	4	2	5	5	57

2030(令和12年)にはこの年代が定年(40歳)を迎えてしまい、**現役団員は半減**してします！

## 2. ポンプ操法の今後について

上記の消防団員数減少に伴い、青木村消防団では、部長以上の役員で構成される「機構改革会議」で今後の消防団のあり方を議論してまいりました。

その結果、**令和8年度のポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会において、ポンプ車操法及びラッパ吹奏は引き続き実施する一方で、小型ポンプ(可搬)の部の出場は見送る**ことを決定いたしました。

これは、消防団員数の減少により、ポンプ車と小型ポンプの両種目に出場する選手等の団員を確保することが困難であることが理由です。

そして、青木村は山間部に位置していることから、山林火災などの消火活動を念頭に置くと、小型ポンプよりも圧送の性能に優れたポンプ車の操作技術を、より多くの団員が操法大会を通じて取得していくことを目的に、ポンプ車操法の種目に出場することを決定しました。

伝統ある小型ポンプの部の出場を来年度から見送るということは、消防団の内外からも様々なご意見いただき、決して簡単な判断ではありませんでした。

この決定は、青木村消防団に限られた団員数でより効率的に消火活動を行うための苦渋の決断であることを何卒ご理解ください。

そして、消防団OBや協力団員などの諸先輩方におかれましては、各部(地域)において、若い団員への小型ポンプの技術の伝承等に引き続きご指導いただきますようお願いいたします。

## 消防大会の見直しについて

**令和7年度 青木村消防大会**  
ラッパ吹奏 (個人の部)  
ポンプ操法 第1部ポンプ車操法  
第2部小型ポンプ操法



**令和8年度 青木村消防大会**  
ラッパ吹奏 (個人の部)  
ポンプ操法 (ポンプ車操法のみ)  
小型ポンプ操法は行いません。  
※上小大会にも出場しません。

# 03 NEWS 令和7年度本部役員より

## 令和7年度を振り返って

日頃から消防団活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。令和7年度は全国で災害・火災が多くあり、上小管内でも山林火災や建物火災が多発いたしました。

幸いにも青木村では、この2か年は小規模な火災は発生しましたが、迅速な初期対応の甲斐もあって、大きな被害を及ぼすような火災には至っておりません。

これは消防団員の広報活動の成果でもあり、また村民の皆様のお一人お一人が防災意識を強くお持ちいただいている結果でございます。

青木村消防団は、「自分たちの村は自分たちで守る」郷土愛護の精神を胸に、これからも精一杯立ち向かってまいりますので、地域の皆様、ご関係者の皆様の益々のご指導、お力添えをいただきますようお願いいたします。

青木村消防団長 中澤 運仁



水利教団長 松田和也 団長 中澤運仁 ラッパ長 菅原将仁

警備長 井古田圭 副団長 塚田真也 本部長 宮下智明 機関長 山浦和貴

一年間、ありがとうございました！